



地元菊名で始めます。

子どもの学習拠点 不登校児童生徒学習支援

こんにちは。菊名生まれ、菊名育ちの齋藤浩司と申します。横浜の教育に携わって37年。4年間中学校校長を務めたあと、早期退職しました。この度、一般社団法人とえはたえを立ち上げ、地元で不登校児童生徒学習支援を始めます。

◎対象は？ →小4から高3まで。菊名・大豆戸・大倉山・篠原近辺で自力で通えるお子さんを対象とします。

◎場所は？ →大豆戸町492-1 菊名スカイマンションです。

◎費用は？ →無料です。

◎週に何回ですか？ →当面、月曜の13~15時。木曜の9~12時開室予定です。

◎学習内容は？ →基本的に、自学自習です。ICT学習教材「デキタス」(城南進学研究社)や、記憶定着ドリル「Monoxer(モノグサ)」(モノグサ株式会社)等は用意しています。

◎体験はできますか？ →随時、相談・体験を受付けています。まずは相談してください。

◎学習以外の過ごし方は？ →お子さんの状況により、静かに過ごすことも可能です。(読書、お絵描き、調べものなど)

◎出席扱いになりますか？ →学習内容を記録し、在籍校へ連絡します。在籍校の校長の判断で出席扱いになる場合があります。

◎行事などはありますか？ →プログラミング教室、キャリア体験教室、レクレーション、地域のお年寄りとの交流、奉仕活動などを考えております。



一般社団法人とえはたえ 代表理事 齋藤浩司

1985年横浜市立中学校で国語科で採用。その後、12年間、生徒指導専任教諭を務める。2013年副校長。2014年横浜市教育委員会事務局。2018年より鴨居中学校長。県市の情報教育部会長。働き方改革やGIGAスクール構想を推進。経済産業省「未来の教室」フィールド校。のち教育コーチ。教育系ベンチャー支援などに取り組む。2022年3月早期退職後、全国の教育現場を訪れ研究を重ねる。2023年4月、一般社団法人とえはたえを設立。地元で不登校児童生徒学習支援や、教員スキルアップ研修などに取り組む予定。現役職は、(株)137、(株)城南進学研究社顧問、明蓬館高等学校中等部スクールマスター。モノグサ株式会社パートナー。